

【NEWS RELEASE】

2020年12月10日

各 位

株式会社三井住友銀行
株式会社 SMBC リートマネジメント総合型私募リート「SMBCプライベート投資法人」の設立について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、子会社である株式会社 SMBC リートマネジメント（代表取締役社長：村田 伸秀）を設立企画人として、「SMBCプライベート投資法人（執行役員：村田 伸秀）」を設立いたしましたのでお知らせ致します。

SMBCプライベート投資法人は、株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：太田 純、以下当社グループを総称して「SMBCグループ」）各社が、これまで蓄積してきた不動産金融における総合力を活かしつつ、近年、高まる機関投資家の長期的なオルタナティブ運用ニーズに応えるものの一つとして組成するものです。マーケット環境に応じて厳選された国内不動産への投資を行い、用途、エリアの分散が図られた総合的な不動産ポートフォリオを構築して参ります。なお、当初の資産運用規模は約170億円で、2021年3月から運用を開始する予定です。

SMBCグループは、2020年5月に発表した中期経営計画にて「Growth:新たなビジネス領域への挑戦」を掲げています。その中で、「国内法人ビジネスの生産性向上とソリューション強化」を7つの重点戦略の一つとし、成長マーケットにおけるお客さまへのソリューションラインナップの拡充に努めることとしています。

三井住友銀行では、資金調達のアドバイス、人材支援、お客さまの不動産オフバランスニーズのご紹介など、総合的なサポート力を最大限発揮し、本投資法人の持続的な成長を支えています。本投資法人の不動産運用機能を活用して、お客さまの不動産オフバランスニーズ、CRE ニーズ(※)等への対応力の向上、及び三井住友銀行をはじめとするソーシングルートを活用した不動産投資機会の機関投資家への提供に努め、お客さまが抱える不動産を取り巻く様々な課題解決に取り組んで参ります。

(※)CREはCorporate Real Estate(企業不動産)の略であり、CRE ニーズとは経営戦略の一環としてお客さまが所有・賃貸する不動産の活用・運用ニーズを指します。

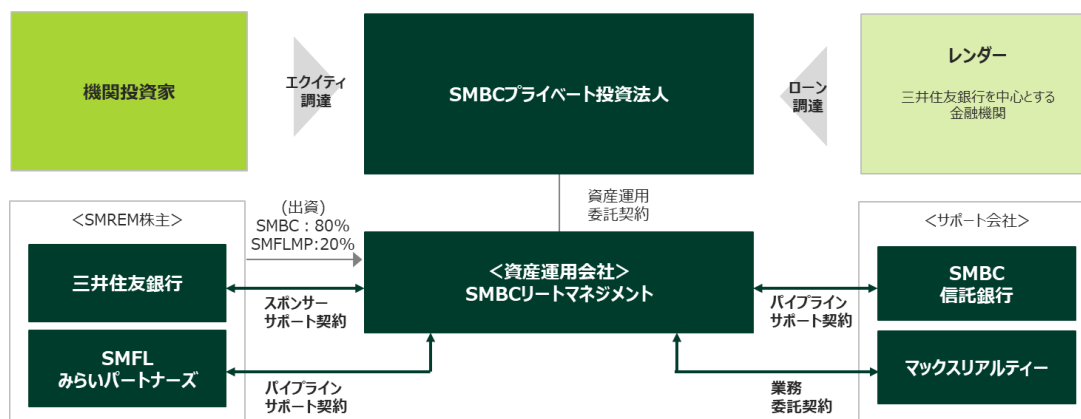
【ご参考①】本投資法人の概要

商号	SMBCプライベート投資法人
所在地	東京都中央区八重洲一丁目3番4号
執行役員	村田 伸秀
設立日	2020年12月10日
資産規模	約170億円（運用開始時）
投資対象	総合型（主としてオフィスビル、商業施設、住宅、物流とし、その他ホテル等）
運用開始時期	2021年3月（予定）

【ご参考②】本資産運用会社の概要

商号	株式会社SMBCリートマネジメント
所在地	東京都中央区八重洲一丁目3番4号
代表者	村田 伸秀
資本金	2.5億円
株主	株式会社三井住友銀行80%、SMFLみらいパートナーズ株式会社20%
設立日	2020年3月10日
登録・許認可等	宅地建物取引業免許 東京都知事（1）第104896号 取引一任代理等認可 国土交通大臣認可第134号 金融商品取引業登録 関東財務局長（金商）第3221号

【ご参考③】本投資法人スキーム図



注1) 図中の略称について：SMREM＝SMBCリートマネジメント、SMFLMP＝SMFLみらいパートナーズ

注2) 三井住友銀行、SMBC信託銀行、マックスリアルティールとの各契約については運用開始時までには締結を予定しているものです。SMFLみらいパートナーズとのパイプラインサポート契約は別途協議の上、締結を検討いたします。

以 上